



むらかみ

市議会だより

NO. 73

令和5年5月15日

3月定例会

代表質問……………	2
一般質問……………	4
主な議案……………	10
議案の審議結果……	16
議会の活動レポート…	18
市民ヘインタビュー…	20



今日もお友だちと一緒に
-村上市屋内遊び場-

ここが聞きたい

新年度に向け5会派が代表質問

令和5年村上市議会3月定例会は、2月21日から3月22日までの30日間の会期で開かれ、市長の施政方針表明や、一般会計総額358億円の当初予算案をはじめ各議案を審議しました。

2月22日には当初予算案の審議に先立ち、新年度の施政および予算編成方針に対して各会派からの「代表質問」が行われました。代表質問は会派を代表する議員が、市政の運営方針や主要課題など、政策レベルでの問題点や将来に対する方針などについて市長に所信をただすもので、主な質問と答弁の要旨を掲載します。

なお、新年度予算案等の委員会審査の内容は、10～15ページに掲載していますのでご覧ください。

予算編成に当たって

問 予算編成に対する思いは。

答 予算には歳入があつて歳出があるので、この歳入の確保を精一杯取り組んできた。それに加えて職員の知恵、工夫の結果が5年度の予算編成の姿に表れたと思つている。行政運営は一時も止めることができない。その上で、市民生活の安全安心を守り切る。また、被災をされた皆さまの生活を再建していく。こういった取り組みをしっかりと進めていくための予算編成を実現できたと思つている。ただ、財政収支見通しの将来推計の部分については、かなり厳しさを増し

脱炭素の前に財政再建を

問 3年度末の財政調整基金残高は41億円だが、5年度末の残高はどのくらいか。

答 3億円の見込みである。



市声クラブ
木村 貞雄



鷲ヶ巣会
大滝 国吉

ているので、このところはしっかりとコントロールしながら持続できる形の行政運営を進めていきたい。

(質問時間 48分)

問 せなみ巡回バスの購入は、昨年の12月定例会で債務負担行為の補正で追加されたものだが、価格やどのようなバスなのかも書かれていない資料であった。今回購入するのは、電気自動車で価格も普通のバスより約1千万円も高額である。議会には、もう少しわかりやすい説明をすべきではなかったのか。

答 丁寧に説明をしてきたと理解している。電気自動車の購入は、2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことの一環であり、補助金などを活用していく。

(質問時間 43分)

3月 定例会

施政方針の

市営中川原住宅の今後は



高志会
尾形修平

問 今後の空き家対策は。

答 空き家の軒数は年々増加している。昨年の調査では1548軒を確認しており、その他に管理不全の空き家が2

豪雨水害対策を早急に

問 昨年8月の豪雨災害を受け、保内地区において、二線堤の建設計画を提案しているが、二線堤の上流域や羽越線周辺の皆さんからは、工事の効果や弊害について不安の声が聞かれる。被災された市民の切実な思いを県に対してどのように代弁していくのか。

答 二線堤が浸水の速度や量を抑える手法のため、今回以上に冠水する時間が長くなるのではという懸念の声を聞いている。また、住環境が変わる可能性もあるので、慎重に丁寧に関係者に

69軒、危険性があるものが170軒あった。今後は有効活用のできる空き家をどのようにしていくのかという視点を含めて取り組んでいく。

問 市営中川原住宅の建て替えに関しては、委員会での度重なる議論の中で、空き家・空きアパートの活用による住み替えの意見もあったが、建て替えの方針に至った経緯は。

答 入居されている世帯ごとの事情をお聞きすると、やはり公的な住環境の提供は一定程度必要だろうということ建て替えを選択した。

(質問時間 43分)

説明してほしいと県に要望している。また、計画変更の必要があるときには、勇気をもって変えていくことも要望していきたい。

(質問時間 37分)



令和新風会
川村敏晴

北前船の歴史文化に光を

問 北前船寄港地として海老江、塩谷、岩船、瀬波があり、そして市長に視察いただいた上海府早川集落には船絵馬があり、山北地区には市文化財の23枚の船絵馬がある。また朝日地区の上中島集落には、漆で財を成した大庄屋に北前船で漆を運んだ資料が数多く残っているとのこと。現在、文化庁へ北前船寄港地日本遺産として申請しているとのことだが、どういった状況か。

答 北前船交流拡大機構を通して資料を提出しているが、文化庁からは、現在登録している49寄港地の活動に温度差があるため、調査を実施しているとのことであり、新規の登録は待つてほしいと伝えられている。

(質問時間 37分)



新政村上
長谷川 孝

質問応答の時間は、会派の所属人数によって配分されます。また、質疑の原稿は、質問者が作成したものです。

3月定例会

一般質問は、市の行政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提案を行い、市民の声を市政に届けるものです。3月定例会では、10人の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、掲載された原稿は質問者が作成しています。

一般質問

市政のことが聞きたい

1 **渡辺 昌**

- 大雪や寒波による被害と今後の対策
- 道の駅「朝日」の拡充基本計画
- 窓口業務改善の取り組み

6 **上村正朗**

- 村上駅周辺大規模跡地の利活用策
- 旧香藝の郷の利活用策
- 障がい関連3計画の策定

2 **富樫雅男**

- 住宅リフォームに関する助成制度
- 婚姻数増加のための取り組み
- 災害時の空き家対策

7 **清流会 鈴木好彦**

- 道の駅朝日
- 災害対策の取り組み
- 支所緊急対応経費

3 **令和新風会 高田 晃**

- 中学生の望ましいスポーツ環境の整備

8 **鷲ヶ巣会 鈴木いせ子**

- 令和4年産の稲作
- 心配ごと相談所

4 **稲葉久美子**

- 少子化対策
- 奨学金制度
- 就学援助制度

9 **市声クラブ 山田 勉**

- 荒川地区坂町周辺の水害対策
- お幕場茶会
- 伝統芸能の継承

5 **高志会 鈴木一之**

- 子どもの安全対策と子育て支援の環境整備
- 障がい者の就労支援と雇用促進
- 本市における国県の出先機関

10 **鷲ヶ巣会 菅井晋一**

- 旧村上総合病院跡地利用
- 各町内・集落からの要望事業に対する予算措置
- 財政調整基金の基金残高の見通し



大雪の被害 今後の対策は

問 以前より、蒲萄集落内を通る国道の歩道や路肩の除雪が十分でなく、住民の歩行に危険な状況となつて

答 道路や架空線に影響を与えないよう、樹木の適切な管理について周知しているところである。また、倒木防止対策にもつながらる里山林整備への新たな補助制度を、5年度に創設する予定である。電線や通信線に架かった倒木については、速やかな対応ができるよう、処理をお願いする各事業者と連携を図っていく。



広範囲に発生した倒木でかつてない被害に

問 DX（デジタルトランスフォーメーション）を活用した、本市の窓口業務改善の取り組みの状況は。

答 各種届出の際の氏名や住所の記入の簡略化を進めている。また、住民票や税務証明などのコンビニ交付に加え、介護や消防等に関する38の行政手続が、国のマイナポータルからオンラインででき、証明書の申請や発行が可能となっている。



渡辺 昌

いるが、市の認識は。また、国に対策を強く働きかけているのか。

答 現地を確認し、除雪の出動頻度が少ないと感じており、歩道除雪の頻度を上げるよう都度お願いしている。国の除雪計画での歩道除雪に出動する水準について、見直しへの要望および協議を行っていききたい。

問 DX（デジタルトランスフォーメーション）を活用した、本市の窓口業務改善の取り組みの状況は。

答 各種届出の際の氏名や住所の記入の簡略化を進めている。また、住民票や税務証明などのコンビニ交付に加え、介護や消防等に関する38の行政手続が、国のマイナポータルからオンラインででき、証明書の申請や発行が可能となっている。

住宅リフォーム補助制度

問 国の住宅省エネ化推進制度も非常に有益と考えるので、市民への周知とともに、関連する業界団体と連携した取り組みが望まれるが、市長

答 平成27年の制度創設以来、多くの皆さまにご活用いただいており、令和2年度は300件、3年度は328件、本年度は1月末で316件と好評である。予算は毎年6千万円と、年間の総工費は平均で4億5千万円と、地域経済に与える効果は非常に大きいと考えている。5年度は省エネ工事も補助対象とする。



富樫雅男



望まれる婚活サポート

問 国の既存住宅の省エネリフォーム支援制度はエネルギー価格高騰対策にも資するもので、多くの利用が図られるよう、市報やSNS等を活用した周知に加えて、商工業団体、建築業組合等に情報提供を行う。

答 市では少子化対策に注力しているが、2020年の国勢調査では50歳時の未婚率が男性で28%、女性で18%となっている。婚姻数の減少は少子化に直結する問題であり、ぜひとも結婚したい方を市としてサポートする取り組みを進めてほしいが。

問 結婚新生活支援制度の利用要件である所得制限を緩和し、より多くの方に活用いただけるよう周知に努めるとともに、結婚を希望する方のサポートとして県の婚活イベントを本市で開催する等の取り組みを進める。

部活動の地域移行は

問 令和5年度から3年間を部活動改革推進期間としているが、形態やシステム、活動場所、移動手段は。

答 移行期間中は「従来の部活動」と学校と地域が連携した「融合型部活動」、完全な形で地域移行した「地域クラブ活動」の3つの形態が混在する。活動場所は原則学校以外だが、地区の状況や指導者の関係で学校施設の利用も想定している。

移動手段は、休日の学校部活動と融合型部活動はスクールバス、平日はスポーツ活動支援バスを、地域クラブ活動は保護者の送迎または団体



多様な希望を実現できる部活動に



高田 晃

が手配するバスを考えている。

問 指導者確保は、市内企業の支援や協力も必要。協力企業を入札資格審査で加点する制度はできないか。

答 子どもたちを応援していくことは地域全体で取り組む手法であり、その取り組みにインセンティブを与える企業にはあつてしかるべきと思うので、早速検討したい。

問 受益者負担については、推進期間の3年間は国・県・市の財政支援があるが、その後はどうなるのか。

答 さまざまなアプローチをかけ、行政がサポートして3年後も安心して継続できるような方策を検討していく。

問 保護者の費用負担について、就学援助制度を活用できないか。

答 現在、村上市では支出していないが、国では費用の支援を就学援助できるように検討していると推察する。

少子化対策を最重点施策に



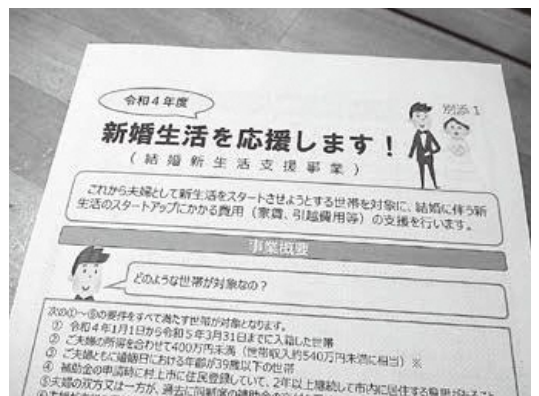
稲葉 久美子

問 少子化対策の重点施策は。

答 「子育てと健康のまち」を最重点施策として位置付け、これまでも、安心して子どもを産み育てられるまちづくりに取り組んできた。

具体的事業としては、産婦健診の助成事業を新たに実施するほか、妊産婦の医療費助成、オンライン相談、保育サービスの充実、ファミリーサポートセンター事業など、妊娠期から切れ目のない子育て支援に取り組んでいる。また、旧神納東小学校では、昨年開設した屋内遊び場に加え、校舎棟の整備に着手し、地域ぐるみで、誰一人取り残さない子育てしやすい環境整備を進めていく。

問 結婚新生活支援補助金



新生活の励みになりますように

の支給要件を撤廃し、結婚祝い金には。

答 国の交付金を活用するためには、実施要領にのっとった事業実施が必要であり、所得制限や年齢制限を設けることが要件となっている。

問 高校卒業までの学費を全額公費負担にする考えはないか。

答 安心して子どもを育てるためには、経済的負担の軽減も必要な要素であるため、少子化対策の一つであると考えられる。

問 就学援助制度申請の意向を全児童生徒の世帯に確認した効果は。

答 前年度は688人の申請であったが、4年度は853人と大幅に増加した。コロナ禍の経済的な影響もあったと思うが、制度の周知や申請のしやすさもあつたと捉えている。

一日も早い笑顔の再会を

問 あらかわ保育園と保内学童保育所は、豪雨災害による甚大な被害を受け、復旧に向け全力で工事に着手している。一日も早い復旧を願うが、再開の時期は。

答 これまで年度末の完成を予定していたが、一部の資材に納期の遅れが生じているため、工事期間を延長した。再開時期の見込みは、あらかわ保育園が7月1日、保内学童保育所は6月1日を予定している。なお、あらかわ保育園は、工事が完了したところから、安全に配慮しながら段階的に再開する。また、両施設の工事期間の延長については、保護者および施設周辺住民と荒川地域の区長に対し、お知らせをした。

問 障がい者就労施設から



鈴木一之

の物品および役務の調達額の増加策と現況は。

答 調達額の実績は、2年度が132万7660円、3年度は90万8967円で、4年度の目標値は126万4千円である。毎年、予算編成時に合わせ各就労支援施設が提供できる物品や役務について活用を検討している。各年度により、調達額に変動があるが、新規の依頼もあるため計画的に調達していく。

問 雇用促進に向けての方針は。

答 就労支援は経済的基盤の確保や生きがいのためにも重要である。障がい者雇用の拡大に理解を求めるとともに、就労意欲に応じた就労支援が受けられるよう、体制づくりを進めている。



再開が待たれる「あらかわ保育園」

病院跡地の有効活用を

問 村上総合病院などの村上駅周辺大規模跡地の利活用策は。

答 村上駅周辺まちづくりプランに基づき、官々連携と官民連携によるにぎわいの創出が図られるよう検討を進めている。8月頃を目途に計画を策定して公表したい。

問 官々連携と官民連携の内容は。

答 国や市の行政機能を備えた施設設置と統合保育園を検討している。官民連携については、民間活力の導入を検討するため、サウンディング型市場調査（※）を実施する。

問 病院跡地の取得方法は。



地域活性化への期待・旧香藝の郷

答 無償譲渡は県厚生連の経営状況を考えると難しい。具体的な交渉はこれからとなる。

問 旧香藝の郷の利活用策は。

答 平成30年度に行った「利活用に関する意見集約および方向性に関する調査・研究」に基づき、利活用の検討やモニタリング、実証事業に取り組んできた。把握した課題に適切に対処した上で、本市の活性化につながるよう施設の機能強化や環境改善に取り組みしていきたい。

問 施設の取り壊しも含めて検討するべきでは。

答 これまでの経過を踏まえて、利活用する方向で検討していきたい。

問 障がい関連3計画の策定委員会に保護者や支援関係者を参画させるべきでは。

答 当事者や障がいのある子に近い立場の方が参画できるよう検討する。



上村正朗

※サウンディング型市場調査とは？行政と事業者との意見交換等を通じ、市有地などの活用等についての有用な意見やアイデアを収集するための調査。

敬愛の念を後世に

問 またぎの家が存在した理由と目的は。

答 またぎの家は、奥三面ダムを建設するに当たり、三面集落の方々から下流域の生命と財産を守るという意義を汲んでいただき、先祖代々脈々と営んできたまたぎの暮らしを捨てなければいけないという苦渋の決断に対し、敬愛の念を示したものであり、旧朝日村が、またぎの暮らしを後世に伝えるために移転建築したものと認識している。

問 みどりの里食堂の機能と位置付けをどう捉え、どう展開するのか。



またぎの暮らしを後世に伝えるために再建を



鈴木好彦

答 道の駅「朝日」は、東北圏、北陸圏、関東圏などを接続するハブ機能を有するプラットフォームとして、本市の魅力が大いに発信する施設となるよう拡充することとしている。

本市の魅力ある食材を提供する食堂施設の機能は特に重要な施設機能の一つとして位置付けているところであり、これまでの利用実態に合わせて、多様なニーズにもお応えできるよう整備を進めることとしている。

問 災害の脅威から市民の命と財産を守る市の姿勢を明確にするため、危険箇所ごとに基本計画や事業計画を作成する考えはないか。

答 被災河川のうち、改良の検討を進めている箇所については、整備計画の策定を行う。水害を低減するため、事前防災、予防防災の取り組みを住民の皆さまと共有することが重要であると考えている。

令和4年産の稲作状況は



鈴木いせ子

問 コシヒカリの1等米比率は魚沼産で83・8%、岩船産は64・9%であるが、この差をどう考えているか。

答 格落ちの理由の1位は除青未熟で87%、2位が部力メで3%、3位が胴割粒で2・9%となっている。

問 影響を及ぼした主な要因は。

答 7月下旬～8月上旬の異常高温での稲体消耗、8月3日～4日にかけての水害、登熟期間である8月の日照不足が平年比65%であったことが挙げられる。

問 規格外のコシヒカリは新発田市が3930kg、佐渡市が1万8600kg、村上市が2万1870kgであるが、この数量をどう考えるか。

答 荒川地域の要因として



令和5年産の米づくりがスタート（育苗ハウス）

は、水害の影響が考えられる。冠水被害を受けた水田で茶米や着色粒の混入が見られ、品質が低下した。市全体としては、日照不足が影響していると考えている。

問 特Aを目指すために肥料・農薬を統一した方が良いと思うが。

答 1筆ごとの水田においても地力等の条件に違いがあるため、肥料・農薬の統一は難しいと考えている。

異常気象を前提とした技術対策を徹底することとし、関係機関と連携を図りながら、技術指導や情報提供に努める。また、資材や労働力の削減、生産性の向上等を図るため、営農支援システムやスマート機械の導入等の農業DXの取り組みに対しても支援を行っていきたい。

坂町周辺の水害対策は

問 市民説明会で県から、春木山大沢川沿いに二線堤を設置することや輪中堤を整備すること、烏川は県道の大橋から大沢川合流点までを新たに整備区間にするなどとの説明があった。住民からは「上流を整備しても、羽越本線のところは狭いままでは同じになる」との不満の意見があったが、市の取り組みは。

答 河川整備計画に基づく整備済み区間であることから、現時点で改修の予定はないと県から聞いている。しかし、烏川の水害に対する対応については、どういった根拠に基づいて河川整備計画で完了としているのかを明らかにすべきであると考えている。その上で、本市としては、流域全体で水



山田 勉

害を軽減させる「流域治水」の取り組みについて、国、県をはじめ、土地改良区等と連携し、事業効果を検証しながら計画的に取り組みを進めることとしている。

問 お幕場茶会に対する市の協力は。

答 事務局である神林商工会に対して補助金を交付しており、茶会に掛かる経費も補助対象となっている。また、会場周辺の除草作業や商工会と共同で害虫駆除作業等の整備を実施しており、美しい景観の中でお茶会が開催できるよう協力している。

問 各地の伝統芸能、民謡や舞踊などを発表する祭典を市が主催しては。

答 本市の文化振興を図る上で、効果的な発表機会の創出、提供方法等について、引き続き検討していく。



8月3日からの豪雨により増水した烏川

財政収支見通しを問う

問 「村上市財政収支見通し」によれば、財政調整基金の残高は令和6年度に1億3千万円となり、7年度以降、収支は赤字となる見通し。赤字の原因と今後の財政運営手法は。

答 3年度末の財政調整基金残高は41億4500万円ほどであるが、4年度予算の繰入額が、26億4200万円、さらに5年度当初予算に12億円を繰入れし、予算上の同基金残高は3億円ほどとなる。収支不足の原因は、このたびの大雨災害に係る経費だけでなく、歳入では、市税の減少、普通交付税の実質的な減少、歳



令和4年12月に公表された「村上市財政収支見通し」



菅井 晋一

出では、子育て支援施策の財政需要の増加や電力価格・物価高騰の影響、災害による多額の起債借入の元利償還金が増額することも要因の一つ。根本的な基礎的収支の改善が必須であり、予算執行の抑制はもとより、公共施設の見直しによる維持管理経費の削減、全事務事業の棚卸し、ふるさと納税などの歳入確保の取り組みを強化し、7年度までに収支均衡を図ることを目標に財政運営する。

問 年度収支の推移で「合併以来、黒字が続いていたが、平成28年から3年間赤字が続いた」とある。単年度の赤字は災害などであり得るが、3年続くのはあり得えないと思うが。

答 年度ごとの黒字は理想だが、継続事業もあるので、各年度一つ一つ見ていくのではなく、将来にわたって持続可能な仕組みであるかどうか、に重きを置いている。

令和5年度一般会計の歳入歳出予算の総額は358億円、前年比18億円、5.3%増で、一般会計予算決算常任委員会において審査され、原案のとおり可決しました。

支援へ手厚く

一般会計予算
358億円
前年度比5.3%増

屋内遊び場の運営

1,010万円

子育て支援拠点施設の整備

1億1,774万円

旧神納東小学校の体育館を活用し、4年度に開設した屋内遊び場の運営を進めるほか、さらに校舎棟の改修により、子育て支援関連の施設整備を順次行います。

5年度は児童福祉施設への用途変更に係る工事、トイレなど一部共有部分の改修工事、子育て支援センター設置の工事を行います。



旧神納東小学校

申請・届出のオンライン化

330万円

電子申請システムの導入により、窓口での申請や届出などの手続きを、スマートフォンやパソコンを使って行えるように順次拡大します。

防災行政無線設備の強化

5億340万円

防災行政無線設備の改修や、神林、朝日、山北の3地域において、告知端末に替わる防災タブレットの配布準備を行います。

問 告知端末のタブレット化は、高齢者の方が使いこなせないという心配はないか。

答 防災用に単純化したタブレットであり、高齢者でも対応できる仕組みになっている。タブレット同士で、電話もできる機能が備わっている。

総合体育館の耐震・大規模改修事業

1億9,143万円

荒川総合体育館の耐震・大規模改修、神林総合体育館の屋根改修工事等を行い、総合体育館の安全性と機能の充実を図ります。

「持続するまち」へ

災害復旧、地域振興、子育て

再造林への取り組みを支援

500万円

里山林の環境整備を支援

200万円

有害鳥獣被害の軽減や、不法投棄の抑制など生活環境の保全を図るため、里山林での除伐経費や里山林を活用した事業に対し支援します。

老朽化した市営住宅建て替え

1,554万円

将来にわたって市営住宅を安定的に供給するため、老朽化した市営中川原住宅の建て替え整備を行います。

道の駅朝日リニューアル整備

1億5,480万円

日沿道の延伸に合わせ、道の駅朝日のメイン施設をリニューアルし、交流人口の拡大や地域活性化の拠点として、道の駅の機能充実を図ります。

9年度のメイン施設のオープンを目指し、5年度は建築・造成の詳細設計、地質調査、用地買収などを行います。

村上らしい歴史的景観の保全

3,516万円

町家等の外観の保存や修景行為に対して補助金を交付し、歴史的な景観を保全し、歴史的資源を活用したまちづくりを推進します。

村上駅周辺まちづくり事業

467万円

村上駅周辺大規模跡地の活用へ、官民連携施設等の配置検討や、旧村上総合病院の用地取得のため不動産鑑定を行います。



村上駅周辺の大規模跡地



8.3豪雨災害復旧費

9億5,814万円

農地農業施設災害復旧…	3億1,000万円
林業施設災害復旧…	3億7,500万円
公共土木施設災害復旧…	7,386万円
指定文化財災害復旧…	7,927万円
貝附・花立地内市有地復旧…	1億2,000万円

主
な
議
案

委員会質疑

奨学金制度の拡充は

問 給付型奨学金が拡大し、返済型の二一ズが減っているが、制度拡充の検討はされているか。

答 低所得者の方については、国の給付型も整備されてきており、学費の免除制度もできている。年度替わりの時期に、奨学金を受けている方へ通知する際に、アンケートを実施し、制度拡充の必要性も含め検討していく。

学校給食の公会計化を

問 学校で徴収している給食費の収支を、予算書に載せるべきではないか。

答 学校給食の公会計化はシステム改修等の課題もあるが、検討はしており、順調であれば6年度から取り組む方針である。

武家住宅の茅葺修復

問 年度ごとに1棟ずつ茅葺修復する計画とのことだが、若林家住宅の茅葺も相当傷んでおり、修復の予定は。

答 6年度に実施予定である。

マイナンバーカードの状況は

問 2月になって相当申請が増えてきているようだが、マイナンバーカードの交付状況は。

答 2月末時点で、本市の申請率は71・2%、交付率は64・9%である。新潟県全体では、申請率69・5%、交付率60・5%である。

福祉タクシー利用券

問 福祉タクシー利用券の仕組みは。

答 身体障害者手帳1級〜3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級の方に対して、年間24枚のタクシー利用券を交付し、タクシー運賃の基本料金を補助するものである。

保育士の確保

問 保育士の新規採用や退職者等の復帰など、保育士確保の状況は。

答 5年度の採用は5人で、復帰する方も合わせると、今年度当初より10人くらい増える予定である。

有害鳥獣捕獲の担い手支援

問 有害鳥獣捕獲の担い手確保事業補助金による実績は。

答 4年10月時点での狩猟免許取得者は237人で、4年度は新たに18人が免許を取得した。

新規就農者を支援

問 経営発展支援事業補助金の内容は。

答 新規に就農された方の農業機械・施設等の導入に対して、国・県が支援するもの。5年度は1人の方が対象で、750万円を支給する。

除雪作業の効率化へ

問 GPS（衛星測位システム）を活用した、除雪管理システム実証実験業務の内容は。

答 スマートフォンアプリを活用して、除雪車の位置情報や作業時間等を把握し、除雪作業の効率化を図るための実証実験を行う。

公営企業会計 (支出)

予算額 110億4,209万円

公営企業会計は、地方公営企業法の適用を受け、原則として独立採算制で運営される会計です。その年度の経営損益を示す「収益的収支」と、将来の経営に備えて行われる建設改良事業などの資本取引をしめす「資本的収支」に区分した会計方法が用いられています。

なお、資本的収入が資本的支出に対して不足する額については各事業会計の内部留保資金などで補てんされます。

会計名		収入	支出
上水道事業会計	収益的	11億4,193万円	11億2,510万円
	資本的	3億8,089万円	8億6,553万円
簡易水道事業会計	収益的	3億4,119万円	3億4,119万円
	資本的	1億7,190万円	2億9,602万円
下水道事業会計	収益的	39億400万円	39億400万円
	資本的	31億5,113万円	45億1,025万円

上水道事業会計

問 水道料金収入が前年度比約1,870万円減と大きいとその要因は。

答 大規模事業者である菓子メーカーの利用がほぼなくなり、そこだけで1,500万円以上の減収となっている。また、昨年の豪雨災害の影響やコロナ禍の中で需要が伸び悩んでいることが影響している。

下水道事業会計

問 事業会計の中で、広大な敷地を活用して、例えば太陽光発電や風力発電を設置するといった検討をしたことはあるか。

答 今まで協議したことはない。

問 ゼロカーボンシティを標榜する本市にとって、市民に見える形で率先して取り組んでいくことも重要ではないか。

答 道の駅朝日でも、再生可能エネルギーの導入を検討しており、公共施設のエネルギー供給に向けては、今後そうした考え方を随所に取り入れながら検討していく。

特別会計

予算額 150億3,869万円

特別会計は、ある特定の目的のために実施する事業について、収支を明確にするため一般会計とは別に経理する会計です。本市には下表のとおり6つの特別会計があります。

会 計 名	予 算 額	前年度比
土地所得特別会計	499万円	100.0%
情報通信事業特別会計	3億8,500万円	126.2%
蒲萄スキー場特別会計	1億6,650万円	310.1%
国民健康保険特別会計	53億700万円	96.7%
後期高齢者医療特別会計	8億1,420万円	101.4%
介護保険特別会計	83億6,100万円	98.1%

蒲萄スキー場特別会計

問 4年度の利用者数は6,194人であり、昨年よりも減少しているとのことだが、要因を分析しているのか。

答 大雨による土砂災害でグレープロードが使用できなかったことで、学校スキー授業のキャンセルや親子連れの利用が減少したと考えている。

問 4年度末までに市の方針を示せないまま、5年度の営業をすとのことだが、方針はいつまでに示せるのか。

答 今秋までに方向性を出したい。



初級者コース（グレープロード）脇の土砂災害

介護保険特別会計

問 介護予防実態把握事業費の事業内容は。

答 地域包括支援センターの看護師が、65歳以上の高齢者の自宅を訪問し、実態把握を行い、支援が必要な方へ介護予防事業等につなげるための事業である。

せなみ巡回バス車両を電気自動車（EV）バスに

契約金額 3,240万円

議第24号 せなみ巡回バス車両購入契約の締結

脱炭素社会実現への取り組みの一環として、老朽化したせなみ巡回バスの車両を電気自動車（EV）バスに入れ替えます。

問 車両購入に当たって、財源の内訳は。

答 EVバス車両購入や充電設備設置への国の補助金を差し引いたものに、過疎対策事業債（過疎債）を充てる。過疎対象事業となる経費は、車両本体と充電設備設置工事で合計約4千万円となり、そこからEVバスと充電設備に係る国の補助金を差し引いた約3千万円が過疎債対象となる。その70%が交付税として算入されるので、残る約900万円が市の実質負担額となる。



導入される低床のEVバス（写真はイメージです）

出産育児一時金を増額します

議第33号 村上市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定

国民健康保険（国保）加入者の出産育児一時金の支給額を、40万8,000円から48万8,000円に増額し、出産費用の負担軽減を図ります。

問 本市の国保加入者の出産育児一時金の支給や、出産費用の状況は。

答 今年度は、2月時点で10件の出産育児一時金の支給があった。そのうち出産費用が42万円を超えたものが7件、50万円を超えたものが3件であり、出産が夜間や休日となった場合に費用が加算されている。

8.3豪雨で被災「荒川いこいの家」を廃止へ

議第34号 荒川いこいの家条例を廃止する条例制定



被災した荒川いこいの家

4年8月の豪雨で建物や温泉設備が被災し、被害が甚大で再開が極めて困難となったため、同施設を廃止します。

問 老人福祉センター「あかまつ荘」が代替施設となっているが、送迎バスの運行はどうなっているのか。

答 現在は荒川地区の方を対象に、週2回運行している。今後は他の地区と同様に、利用者がまとまったの申込みがあれば、あかまつ荘までの送迎を行う。

議案の審議結果

◎=全会一致で可決、承認、同意 ○=賛成多数で可決 ×=賛成少数で不採択

議案番号	議案名	結果	議案番号	議案名	結果
請願第1号	「新潟の最賃は信越・北陸・関東13都県中12位の低さである。抜本的に底上げするための意見書採択を求める」請願書	×	議第22号	令和5年度村上市下水道事業会計予算	◎
議第1号	村上市固定資産評価審査委員会委員の選任について(村山 誠氏：再任)	◎	議第23号	村上市過疎地域持続的発展計画の変更について	◎
議第2号	村上市固定資産評価審査委員会委員の選任について(斎藤 誠氏：再任)	◎	議第24号	せなみ巡回バス車両購入契約の締結について	○
議第3号	村上市固定資産評価審査委員会委員の選任について(八藤後茂樹氏：新任)	◎	議第25号	村上市障がい者計画等審議会条例制定について	◎
議第4号	村上市固定資産評価審査委員会委員の選任について(吉村和昭氏：新任)	◎	議第26号	村上市成年後見制度利用促進協議会条例制定について	◎
議第5号	村上市固定資産評価審査委員会委員の選任について(川崎光一氏：新任)	◎	議第27号	村上市男女共同参画計画策定委員会設置条例の一部を改正する条例制定について	◎
議第6号	村上市教育委員会委員の任命について(横山吉夫氏：再任)	◎	議第28号	村上市保育園条例の一部を改正する条例制定について	◎
議第7号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(田島一郎氏：再任)	◎	議第29号	村上市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	◎
議第8号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年8月3日からの大雨による災害に係る村上市農地農業用施設災害復旧事業の経費の分担金徴収条例の特例に関する条例制定について)	◎	議第30号	村上市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	◎
議第9号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度村上市一般会計補正予算(第13号))	◎	議第31号	村上市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	◎
議第10号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度村上市情報通信事業特別会計補正予算(第4号))	◎	議第32号	村上市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例制定について	◎
議第11号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度村上市一般会計補正予算(第14号))	◎	議第33号	村上市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	◎
議第12号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度村上市一般会計補正予算(第15号))	◎	議第34号	荒川いこいの家条例を廃止する条例制定について	◎
議第13号	令和5年度村上市一般会計予算	◎	議第35号	令和4年度村上市一般会計補正予算(第16号)	◎
議第14号	令和5年度村上市土地取得特別会計予算	◎	議第36号	令和4年度村上市土地取得特別会計補正予算(第1号)	◎
議第15号	令和5年度村上市情報通信事業特別会計予算	◎	議第37号	令和4年度村上市情報通信事業特別会計補正予算(第5号)	◎
議第16号	令和5年度村上市蒲萄スキ一場特別会計予算	◎	議第38号	令和4年度村上市蒲萄スキ一場特別会計補正予算(第6号)	◎
議第17号	令和5年度村上市国民健康保険特別会計予算	◎	議第39号	令和4年度村上市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	◎
議第18号	令和5年度村上市後期高齢者医療特別会計予算	◎	議第40号	令和4年度村上市下水道事業会計補正予算(第4号)	◎
議第19号	令和5年度村上市介護保険特別会計予算	◎	議第41号	令和4年度村上市簡易水道事業会計補正予算(第5号)	◎
議第20号	令和5年度村上市下水道事業会計予算	◎	議第42号	令和4年度村上市下水道事業会計補正予算(第4号)	◎
議第21号	令和5年度村上市簡易水道事業会計予算	◎	議第43号	令和4年度村上市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	◎
			議第44号	令和5年度村上市一般会計補正予算(第1号)	◎

※網掛けの議案は次ページに賛否を掲載しています。

各議員の賛否

議案審議結果のうち、賛否が分かれた議案について、議員の賛否を公表します。

◎：会派の代表者 *：会派の経理責任者

議案番号	鷺ヶ巣会				清流会			高志会			市声クラブ			新政村上		令和新風会		賛成	反対			
	◎大滝国吉	*鈴木いせ子	河村幸雄	菅井晋一	◎川崎健二	*鈴木好彦	三田敏秋	◎尾形修平	*小杉武仁	鈴木一之	◎木村貞雄	*本間善和	山田勉	◎長谷川孝	*佐藤重陽	◎川村敏晴	*高田晃					
請願第1号	×	×	×	○	※1	×	※2	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○	6	13	
議第24号	○	○	○	×	※1	×	※2	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	12	7

※1 欠席したため表決に参加していません。

※2 議長は地方自治法第116条第2項の規定により表決に参加していません。

請願の審議結果

請願は本会議で採決が行われ、全会一致または賛成多数の場合、採択されます。

件名	請願者	紹介議員	付託委員会	審議結果
「新潟の最賃は信越・北陸・関東13都県中12位の低さである。抜本的に底上げするための意見書採択を求める」請願書	内山雄平氏	上村正朗	経済建設常任委員会	不採択

陳情の審査結果

陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の了承で、願意了承となります。

件名	陳情者	所管委員会	審査結果
民主主義の根幹である法の下での平等を守る為の陳情	板垣尚美氏 ほか5名	総務文教常任委員会	意見の一致を見なかった
日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	コドソラ 代表 与那城千恵美氏	県外からの郵送による陳情は、原則として委員会で審査せず、全議員への配付にとどめる取り扱いとしています。	

人事案件

教育委員会委員の任命に同意しました

(任期：令和5年5月21日～9年5月20日)



よこやま きちお
横山吉夫氏(再任)

教育委員会は、市長から独立した行政機関として位置付けられているため、教育委員会委員は、議会の同意を得て、市長が任命しています。

人権擁護委員の推薦に同意しました

(任期：令和5年10月1日～8年9月30日)



たじま いちろう
田島一郎氏(荒川地区・再任)

人権擁護委員は、人権擁護委員法の規定により、市長の推薦、議会の同意を経て法務大臣から委嘱されます。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました

(任期：令和5年5月20日～8年5月19日)



むら やま まこと
村山 誠氏
(再任)



さい どう まこと
斎藤 誠氏
(再任)



や どう こしげ き
八藤後茂樹氏
(新任)



よし むら かず あき
吉村和昭氏
(新任)



かわ さき こう いち
川崎光一氏
(新任)

固定資産評価審査委員会は、固定資産の評価額に対する納税者からの不服を審査・決定するため、地方税法に基づき設置された中立的な機関です。委員は、議会の同意を得て、市長が選任しています。

議会の活動レポート

地域を見る、聞く

道の駅朝日の拡充計画は

1/26 経済建設常任委員会

施設の運営状況は
朝日みどりの里関連施設の指定管理および道の駅「朝日」リニューアルについて調査しました。

5年度からは、収益施設である食堂から売り上げの5%を、物産会館からは8%を市に納めていただくこととし、農産物直売所は、これまでと同様に使用料として年間60万円を納付いただくこととしました。職員体制は、事務所5人、物産会館6人、食堂14人、まほろば温泉7人、きれい館7人、直売所4人の43人となっています。

委員からは、きれい館については、厳しい運営状況から利用料の見直し、まほろば温泉については、長距離ドライブのための24時間入浴可能な施設を検討すべきであるとの意見がありました。

リニューアルの計画は
5～6年度に実施設計をし、

7～8年度で建築物の完成を目指しており、建築物の概算事業費は8～9億円を見込んでいくとのことです。なお、指定管理者は6年度に選定する計画とのことです。

新たな食堂施設にはテーブル席が50席と小上がり席を計画しており、宴会スペースは考えていないとのことでした。また、既存の物産会館、食堂は解体せず、民間に移行し、有効な利活用を検討していくとの説明がありました。



令和9年度リニューアル予定道の駅朝日の外観イメージ

スポーツ振興で地域活性化

2/8 総務文教常任委員会

市スケートパークがナショナルトレーニングセンター（NTC）競技別強化拠点施設に指定されたことに伴い、本市のスポーツ振興およびスポーツコミッション（※）をはじめとする地域活性化の方向性や課題について調査しました。

地域貢献や選手育成

NTCの目的は、世界で戦える選手の育成ですが、市スケートパークについては、子どもたちも楽しみながら健康増進かつ競技力向上につなげることも大切です。このため、中央競技団体とも連携し、市スケートパークで得られるノウハウを本市にも還元できる仕組みを構築していきたいとのことでした。

取り組んでいます。今後、スポーツコミッションが中心となり、観光協会、旅館協同組合、旅行業者なども連携し、市スケートパークを含めた周辺観光プランなど地域経済が活性化されるよう事業が進められます。

地元選手の育成支援
遠征費が負担となり、資金がなければ選手をあきらめざるを得ません。「スケートボードの聖地」を目指す本市にとって、将来のアスリート支援の必要性を感じました。



スケートパーク周辺の地域資源

※スポーツコミッションとは？
地方公共団体、スポーツ団体、民間事業者（観光産業、スポーツ産業）等が一体となり、スポーツを観光資源とした地域活性化や地域スポーツの活性化の促進に取り組む組織。

将来を見据えたまちづくりを

2/9 市民厚生常任委員会

岩船まちづくり協議会との懇談会を行いました。

人口減少が進む中での課題

岩船地区では、人口減少が進み、5年度の岩船中学校の生徒数は全校で60人程度になることから、協議会役員から心配する声がありました。旧市町村の枠を取り払って学校統合を考えなければ、教員の配置ができませんに専門の先生に習えなくなるのではとの問題提起に、委員から、旧市町村をまたぐ学校統合の問題は、



岩船まちづくり協議会との意見交換

岩船中学校のみであることから、教育長には、その枠を取り払うべきではとの話は行っている。グローバル社会において、子どもたちの教育環境はどのような形が一番小さいのか、また、地域に任せられるばかりでなく、教育委員会で結論を出してほしいとの意見もありました。

集落支援員制度の活用は

地域のコミュニティ施設として活用している源内塾は、2年度に改装されたが、活用が十分とは言えないため、長期的に開所できるようにしてほしいとの意見に、市民課自治振興室から、長期的開放という課題について、市としても集落支援員制度等を活用できればと考えており、源内塾を拠点として、集落支援員がまちづくり協議会の事業にも協力していただけるような形を考えていきたいとの説明がありました。

自分事として課題を発見

市議会では、各高校に議員が出向いて懇談する「高校生と議会との懇談会」を順次実施しています。

本年2月17日には、村上高校にて「イヨボヤプラン1学年発表会」に議会運営委員会委員7人が参加して意見交換を行いました。

村上高校1年生116人は、8つのテーマに対し31班に分かれ、総合的な探究の取り組み

ので大変よくまとめられたものであり、現場に出向いただけでなく、あらためて電話やメールで質問を投げかけた班もありました。

高校生の視点で、地域の現状や課題を細かに調査研究された内容であり、議会としても皆さんの意見を大いに参考にしたいと感じました。



発表した生徒へ議員からもコメント

高校生と議会の懇談会in村上高校

イヨボヤプラン発表会に参加

み(村高イヨボヤプラン)として、SDGsの理念の下、まち歩きや出前講座など「地域を知る・社会を知る」活動を行ってきました。

発表は7会場で同時に実施。議員は各会場に分かれ各班の発表にアドバイス、励ましながらのコメントを行いました。いずれの発表も生徒自ら対応策を考えたり

生徒が取り組んだ探究テーマ

分野	テーマ
防災	①消防士の人手不足について②私たちの暮らしとハザードマップ③自分の命を守るために
スポーツ	①スポーツの関わりを増やすためには②村上市のスポーツの現状について③スポーツを始めやすい環境づくり④スポーツ施設数とその利用者数⑤スポーツ教室実施の格差をなくすにはどうしたらいいのか
歴史	①村上の成り立ちと魅力の再発見②村上の歴史について③村上市の知られてない文化・物
市議会	①少子化と人口減少②若者の投票数が少ないことについて③投票率の低下について
人口減少	①村上市の職業、求人求職の現状②交通と人の移動③空き家と人口減少④人口減少と子育てがしやすい環境
医療福祉	①村上市の少子高齢化と今後の医療について②村上市の認知症に対する取り組み③理想の看護師像④介護の負担を減らすには
幼児教育	①村上市の保育士さんを増やそう②病児保育の現状を変えるには?③保育士が働きやすい環境をつくるには?④コロナ禍における園児との接し方!!⑤もっと保育に興味を持ってみよう!
観光	①村上市内の魅力を広め、市外・世界での認知度をあげる②村上市の知名度を上げるには③Z世代(※)に村上を訪れてもらうには④村上の観光資源を知ってもらうには

※Z世代とは?

明確な定義はありませんが、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)が深く生活に浸透している1990年代後半から2010年代に生まれた世代を指します。

市民へインタビュー

たい 地域を盛り上げ隊

集落支援員

さか い さち こ
酒井幸子さん (荒川)



■就任のきっかけは

2011年の東日本大震災で復興に関わる方々の行動力を目にし、自分の住む地域で何かできないかと考えていました。そんな時、荒川地区のまちづくり組織がメンバーを募集していることを知り、その一員となりました。その後、行政からお声掛けいただき、村上市で初めての集落支援員になりました。

■活動内容を教えてください

あらかわ地区まちづくり協議会の活動拠点つどい場「あら、ほっ」で主に活動をしています。ラベンダーやハーブを育て、ラベンダー石鹸やハーブティーに加工し、地域イベントなどで販売を行っています。

また、つどい場「あら、ほっ」には、放課後に遊びに来る子どもたちや、サークル活動を行う方々など幅広い年代が集まり、コミュニケーション

を深め合っています。その中から、まちづくりのヒントを得たり、地域課題解決のアイデアがみ出されることが楽しいです。

■今後の抱負は

荒川地区では、産官学からなるSDGs×地域貢献活動「あらかわチャレンジ」に取り組んでいます。

これからの地域を担う中学生との活動は、とても魅力的で、中学生ならではの発想力や行動力を生かしながら、大人たちと協力し合い、地域の連携や魅力を高め、誰もが住みやすいまちづくりを目指しています。今後は、新たな参画者を巻き込みながら、関係者一丸となって地域を元気に盛り上げる活動に取り組んでいきたいと思っています。

豪雨災害での経験を伝える

4月28日、全国市町村国際文化研修所（滋賀県）において、市町村議会議員研修「防災と議員の役割」が開催されました。

令和4年8月の豪雨災害を経験した本市からは、三田敏秋議長が講師として出席し、「災害時における村上市議会の対応と取組」と題して、豪雨災害での村上市議会としての対応や課題などについて事例紹介を行いました。



令和5年 7月定例会のお知らせ(予定)

村上市長・村上市議会議員補欠選挙が6月に
行われるため、定例会は7月に開催されます。

6月27日(火)	請願・陳情の提出期限（正午まで）
7月11日(火)	定例会初日（本会議）
13日(水)	
14日(木)	一般質問（本会議）
18日(月)	
19日(火)	総務文教常任委員会、一般会計予算 決算常任委員会総務文教分科会
20日(水)	市民厚生常任委員会、一般会計予算 決算常任委員会市民厚生分科会
21日(木)	経済建設常任委員会、一般会計予算 決算常任委員会経済建設分科会
25日(月)	一般会計予算決算常任委員会
28日(木)	定例会最終日（本会議）

*この日程は変更されることがあります。
*開会時間は午前10時です。